県立高等学校重点校制度に係る成果報告書

学校名 鳥取県立倉吉農業高等学校

重点項目 県外生徒募集 提出日 平成 31年3月12日

1 学校目標

農業教育をはじめとして、あらゆる教育の場において豊かな感性を育て、基礎基本を大切にして知の修得に努め、自らの可能性を信じて不断の努力を惜しまない生徒の育成を図るとともに、地域社会に貢献できる人材の育成を目指す。

- 1. 基礎・基本の定着と学力の向上 2. 基本的生活習慣の確立 3. 地域連携と特色ある教育活動 4. 進路意識の向上と進路保障 5. コミュニケーション能力の向上
- 2 重点項目に係る目標・成果

目標

- 1.各科の魅力づくりや地域との連携・発信、 資格取得等を進め、農業の魅力を発信する。
- 2. 魅力ある授業内容や広大な施設等を知ってもらうため、異世代との交流や学校施設の開放を進め、地域交流などを積極的に行い地域に本校の理解を深めてもらう。
- 3. 中学生一日体験入学、中学校教員農業体験を実施すると共に、大阪・東京で実施される移住定住イベントに参加し、県外にも本校をアピールする。

<数値目標>

- 1. 資格取得の合格率が60%以上
- 2. 難易度の高い資格の合格率向上
- 3. 異世代との交流年間20回以上実施
- 4. 学校施設開放に30名以上参加
- 5. 中学生体験入学200名以上、中学校教員農業体験20名以上参加

成果

数値目標1,3,4,5については前年を上回り目標を達成した。数値目標2については、受験者数は一定数あるが、合格率が振るわなかった。しかし、アグリマイスターについては、前年のシルバー1名からゴールド1名、シルバー4名と合格者数が増加した。

<数値結果>

- 1.63%
- 2. 農業技術検定 2 級 0 %、測量士補 1 0 %、危 険物取扱者乙種 4 類 1 2.5%、アグリマイス ター・ゴールド 1 名・シルバー 4 名
- 3. 乗馬交流20回、田んぼの学校4回、花と 野菜交流3回 合計27回
- 4. 46名
- 5. 中学生体験入学 208名中学校教員農業体験22名(学校説明31 名、農業体験22名、授業参観21名、寮見 学12名)

3 実施事業

【高等学校課事業】

【独自事業】

事業名:農業の魅力づくり発信事業(全学年対象)

事業概要:羊の活用や新商品の開発(食品)、アンテナショップへの出店、舗装実習等を通 して各科の魅力づくりを行う。併せて資格取得を進め農業を学ぶ意欲を高める。

事業名:開かれた学校づくり推進事業(2・3年対象)

事業概要:保育園、小学校、児童センター、地域の祭り、地域の人、高齢者、障がい者等を お招きし馬や水田、花や野菜、食品加工を題材に交流し学校を地域交流の場として、 生徒のコミュニケーション能力向上や地域の農業理解促進につなげる。

事業名:定員充足推進事業

事業概要:中学生一日体験入学、中学校教員農業体験を実施すると共に、大阪・東京で実施される移住定住イベントに参加する。

4 総合所見(成果・評価)

目標はほぼ達成したが、そのことが地域や県外にアピールしきれていない現状がある。次年度もこの重点目標を達成するための取組を進め、さらに各科の魅力づくりや地域との連携・発信、資格取得等を進め、農業の魅力を発信していきたい。 難易度の高い資格取得については合格率が伸び悩んでいるものの受験者は一定数いるため、基礎学力の向上を進めつつ個別指導を行い合格者数の増加を目指したい。資格アグリマイスターについては、前年のシルバー1名からゴールド1名、シルバー4名と合格者数が増加し農業を学ぼうとする意欲の向上がうかがえる。この流れを学校文化として根付かせたい。